

## ベトナムの貿易収支の状況(2024年1-3月)



## 《ベトナムの2024年1-3月期の貿易収支は80億ドルの黒字》

ベトナムの2024年1-3月期の貿易収支の黒字額は80億ドルだった。前年同期の49億ドルの黒字から増加している。輸出額が前年同期比17.0%増の930億ドル、輸入額は同13.9%増の849億ドルとなり、輸出と輸入の双方が2桁増となっている。企業形態別でみると、国内企業の輸出額は同26.2%増の252億ドル、輸入額は同14.4%増の296億ドル、貿易収支は44億ドルの赤字（前年同期は59億ドルの赤字）だった。FDI企業（Foreign Direct Investmentの略で海外資本の直接投資によって設立された企業）の輸出額は同13.9%増の678億ドル、輸入額は同13.6%増の552億ドル、貿易収支は125億ドルの黒字（前年同期は109億ドルの黒字）だった。

ベトナムの主力の輸出品である電子機器の1-3月期の輸出金額が同30.3%増の156億ドルになるなど、海外需要の回復がベトナムの輸出拡大に影響をもたらしているようだ。輸出の増加によって、ベトナム国内の輸出品の在庫が減少したことから、生産の回復に向けた準備として部品や材料の輸入が拡大している可能性がある。長らく続いた在庫調整が終了しつつあるようで、本格的な生産活動回復への期待が高まっている。

ベトナムの鉱工業生産をみると、1-3月期の携帯電話（スマートフォン等）の生産は同13.3%減となっており、輸出の大幅な増加が生産の拡大には至っていないようである。しかし、4月以降も輸出が好調を維持できれば、携帯電話の生産も回復に向かう可能性が高いと考えられよう。海外需要の回復に牽引されて、ベトナムの生産活動が回復すれば、FDI企業による設備投資や雇用者所得の増加が期待でき、景気拡大の好循環が観測できるようになる可能性が高まると考えられる。景気再拡大の期待が高まれば、ベトナムの株式市場に対してもプラスの影響が想定されるだろう。

リスク要因は、景気拡大局面の初期に、部品や材料の輸入が急増し、貿易収支が一時的に悪化する可能性があることだろう。それがベトナムドン下落や、それを防衛するための金利上昇が、景気回復の好循環や株式を含む資産価格の動向に対して一時的にマイナスに作用する可能性がある。ベトナム経済の再拡大の進捗を注意深く見守る必要があるだろう。

図表1 ベトナムの2024年1-3月期の貿易収支の状況

	輸出				輸入				収支		
	1-3月累計		3月単月		1-3月累計		3月単月		1-3月累計	3月単月	
	金額 (百万ドル)	前年同期比 (%)	金額 (百万ドル)	前年同期比 (%)	金額 (百万ドル)	前年同期比 (%)	金額 (百万ドル)	前年同期比 (%)	金額 (百万ドル)	金額 (百万ドル)	
総額	93,060	17.0	34,010	14.2	84,980	13.9	31,080	9.7	8,080	2,930	
内訳	国内企業	25,210	26.2	9,540	21.2	29,697	14.4	10,830	2.9	-4,487	-1,290
	FDI企業	67,850	13.9	24,470	11.7	55,283	13.6	20,250	13.7	12,567	4,220

出所 ベトナム統計局の資料をもとに当社作成

## ニュース証券株式会社【関東財務局長(金商)第138号】

加入協会 日本証券業協会

一般社団法人日本投資顧問業協会

有効期限作成日より180日

News20240401

主な事業 金融商品取引業

本資料は情報提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。本資料は信頼できる情報源から作成したものです。その正確性を保証するものではありません。統計数値は過去の実績であり将来の成果を保証するものではありません。株式は、価格変動リスク、会計基準変更リスク、流動性リスク、取引相手先リスク(カウンターパーティーリスク)、機会損失、その他リスクがあります。ご投資をする際には、上記価格変動及び為替変動により投資元本を下回るおそれがありますので、約款・投資ガイド及び契約締結前交付書面をよくお読みいただき、商品特性やリスク及びお取引ルール等を十分ご理解の上、投資家ご本人様の判断にて行ってください。